

Coinhive事件

被告人がCoinhiveを自分のブログに設置、収益を得ていた。
警察から搜索差押を受けて取り調べ

2018.4 正式裁判開始

2019.3.27 無罪判決

<http://warbler.hatenablog.com/entry/2019/02/07/120036>

Coinhiveとは？

閲覧者PCにマイニングさせることで報酬を得る仕組み

マイニング＝仮想通貨の採掘

＝仮想通貨取引の計算の一端を担うことで報酬を得る

参考：<http://warbler.hatenablog.com/entry/2019/02/07/120036>

<https://bitflyer.com/ja-jp/bitcoinmining>



Coinhiveのメリット
広告を付けなくても収益化できる

Coinhiveのデメリット
閲覧者が知らずに電力を消費し、設置者が利益を出している
→ 「不正事例電磁的記録保管罪」では？



検察側

使用者の意図に反する
広く認知されておらず、
社会的に許容されない。
CPU処理能力↓の実害



VS

弁護側

JavaScriptプログラムは広く
使われている。
「不正」の基準が不明瞭
広告と変わらない

→無罪

残る課題

コンピュータウイルス、「不正な指令」のあいまいな定義
現在、判断基準は「社会的に許容し得るものであるか否か」



警察によって一方的に摘発されてしまうかも...

→ 新しいIT技術が生まれにくい世の中になってしまう

→ 一方、曖昧さを盾に悪質なプログラムが蔓延する恐れも

→ 専門家によるスピーディな法整備の必要性

参考 : <http://warbler.hatenablog.com/entry/2019/02/07/120036>

